

令和3年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

道府県・政令市名【 京都府 】

学校名【 井手町立泉ヶ丘中学校 】

1 実践テーマ	【 Ⅲ 】
2 実施対象者	泉ヶ丘中学校 全校生徒145人 (1年41人、2年52人、3年52人)
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名 (英語、保健体育、総合的な学習、特別活動) ② 行事名 (特別支援学校との交流、姉妹校との交流) ③ その他 (国際交流・海外派遣事業)
4 目標 (ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> ・パラスポーツを通して、スポーツの良さや障がいのある人への理解を深める ・障がいのある人と活動を共にすることで相互に人格と個性を尊重し、共生社会を作っていこうという姿勢を養う ・泉ヶ丘中学校国際交流・海外派遣事業を通して、スポーツ・文化についての理解を深める
5 取組内容	<p>① 特別支援学校との交流に向けての事前指導 11月30日(火)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別支援学校の教員を招いて、交流内容の説明や配慮について各学級でお話していただいた。 <p>② 特別支援学校との交流 12月14日(火) 第1学年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別支援学校の生徒と共に「ボッチャ」を通して交流を行った。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>③ オーストラリア姉妹校との交流 12月～2月(予定) 全校生徒</p> <ul style="list-style-type: none"> ・姉妹校のペンフレンドと手紙やメールを交換し、交流を深める。その過程で、自分たちの日常生活についてまとめたビデオメッセージを作成し、姉妹校へ送る予定。
6 主な成果	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの生徒がパラスポーツに興味を持つことができた。また、ボッチャの経験がある生徒が複数いたことや、事前指導を丁寧に行っていたのおかげで、当日は大きな混乱なく交流することができた。

	<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援学校生徒との交流を通して「合理的配慮」について深く考えるきっかけとなった。 ・姉妹校との交流を通して、日本の文化も含めたオーストラリアのスポーツ・文化の理解につながり、来年度の海外派遣に向けて生徒たちの意欲が高まった。
7 実践において工夫した点 (事業の特色)	<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援学校の協力もあり、事前指導や前日の準備などが丁寧に行えた。 ・本町の事業である「泉ヶ丘中学校国際交流・海外派遣事業」と連携しながら、ほぼ一年を通して継続的に活動した。
8 主な課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響（オーストラリア・ニューサウスウェールズ州ロックダウン）によりペンフレンドからの手紙がまだ届かない状況であるなど、計画的に交流が進まない場合に対して、様々な手立てが必要である。
9 来年度以降の実施予定	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度より本町に「井手やまぶき支援学校」が新設開校することからも、来年度以降も、事前指導・交流・事後指導含めて今年度と同様の交流を継続していきたい。 ・姉妹校とは、新型コロナウイルス感染症の状況を注視しながら、できる限りの交流を進めたい。